

屋内企画について

目次

屋内企画とは	2
企画区分について	2
企画の実施形式について	2
配信について	2
飲食物の提供について	2
参加にかかる費用について	2
保証金について	3
参加金について	3
その他の費用について	3
企画支援について	3
現金・現物援助制度について	3
備品貸し出し制度について	4
一括購入制度について	4
企画場所について	4
教室についての注意	4
使用可能教室・スペース	5
優遇基準について	5
注意事項	6
政治・宗教活動について	6
販売活動について	6
電気量について	6
ガス器具の使用について	6
教室備品について	7
準備・片付けについて	7
その他	7
参照ページ	7
今後の予定	8

屋内企画とは

おもに本館・講義棟の教室内で行う企画形態です。作品の展示や喫茶、ライブパフォーマンスなど、多種多様な企画が行われています。

企画区分について

講演会・学術系発表企画については「講演会・学術系発表企画について」をご覧ください。参加形態について不明な点や相談などがあればお気軽に担当（小松・芝辻：iks54th.indoor@gmail.com）までご連絡ください。

企画の実施形式について

配信について

本年度は、弊会による撮影および弊会が提供するプラットフォームを用いた配信は行いませんが、参加団体の皆さまによる撮影、配信は可能な場合があります。事前録画や生配信を行いたい場合、参加申し込みフォームの所定欄にその旨をご入力ください。後ほど担当が個別にご相談する場合があります。

飲食物の提供について

第 54 回一橋祭は飲食物提供を含めた対面での開催を目指します。ただし、一橋祭の開催形態につきましては弊会と大学当局との協議のうえで最終決定を行うため、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況や課外活動規制によっては飲食物提供を取りやめる場合があります。また飲食物提供が認められる場合でも、入構制限を設ける場合があります。詳細が決まり次第お伝えいたします。

参加にかかる費用について

費用	価格	回収日時	備考
保証金	5,000 円	第 1 回参加責任者説明会 (9 月 20 日(水))	繰り越している場合は必要ありません。
参加金	4,000 円		
(衛生管理物品費)	(500 円)		飲食物を扱う団体のみ。
計	9,000 (9,500) 円		

※企画実施に問題がなければ、企画終了後に保証金を返却いたします。

※ごみ処理費をいただく場合がございます。下記の「その他の費用について」をご確認ください。

保証金について

一橋祭への参加にあたり、**1 企画につき 5,000 円の保証金をお預かりいたします。保証金は 9 月 20 日(水)の第 1 回参加責任者説明会にてお預かりさせていただきます。**保証金は一橋祭終了後に全額返金いたします。返金は 2023 年度一橋祭の決算終了後（2024 年 1 月前後を予定）になります。なお、保証金返金の詳細は一橋祭終了後にメールにてお知らせいたします。

※昨年度より保証金を繰り越ししている場合は回収いたしません。

※以下の場合には保証金の没収を検討いたします。

- 第 1 回参加責任者説明会（9 月 20 日(水)）以降に参加を取りやめた場合
- 当日の企画時間や内容が事前の報告と著しく異なる場合
- 企画に関連して危険な行為や、他の企画、来場者の迷惑となる行為があった場合
- 弊会の提示した注意事項に対する明確な違反があった場合
- 弊会の注意、勧告に従わなかった場合
- その他、該当団体が一橋祭の運営に支障をきたしたと判断される場合

参加金について

今年度は、一橋祭に参加される全ての団体に一律で 1 企画につき 4,000 円の参加金をお支払いいただきます。参加団体の皆さまにはご迷惑をお掛けすることとなり大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。皆さまからいただいた参加金は、開催に必要な備品・設備の補填やパンフレットなどの情宣媒体・会場のインフラ整備などに充てさせていただきます。

※参加金はサービス料ではないため、参加金の支払いを理由とした要望にはお応えできません。

その他の費用について

- 飲食物を扱う団体の皆さまには、除菌ウェットティッシュ・ビニール手袋を配布しますので、**衛生管理物品費（500 円）**を第 1 回参加責任者説明会でお支払いいただきます。
- 飲食物を扱う団体の皆さまの中で、飲食物の調理などを行う過程でごみを過度に排出する場合、ごみ処理費をお支払いいただく場合があります。該当団体の皆さまには担当（小松・芝辻）からご相談いたします。

企画支援について

現金・現物援助制度について

弊会から参加団体に、企画実施に必要な現金や消耗品を援助する制度です。ただし、販売活動（来場者から現金を徴収する行為、カンパを含む）やスポンサー導入を行う団体、および外部団体の皆さまは現金・現物援助の対象外となります。詳しくは「現金・現物援助制度について」の資料をご覧ください。

備品貸し出し制度について

弊会から参加団体に、企画に必要な物品を貸し出す制度です。備品の貸し出しを希望される場合は各企画形態の申し込みフォームから希望する備品と個数をご入力ください。詳しくは「備品貸し出し制度について」をご覧ください。

備品は一橋祭準備日、一橋祭当日の朝または企画開始の直前に引き渡し、一橋祭最終日に返却いただく予定です。詳細につきましては、第 2 回参加責任者説明会にてお知らせいたします。

一括購入制度について

今年度も一橋祭では、環境に優しい容器やドリンク、スプーン・フォークの一括購入制度を導入しています。希望する場合は屋内企画の参加申し込みフォーム内にて申請してください。後日担当(箕島：iks54th.ikkatsu@gmail.com)より詳細を連絡します。

企画場所について

教室についての注意

- 詳細な屋内教室図に関しては、参加申し込みフォーム上の資料をご覧ください。
- 参加申し込みフォームには、希望教室の記入欄と希望教室の特徴に関するチェックリストを設けています。屋内企画で使用可能な建物は本館・講義棟・西プラザ（西生協）です。その他の場所の使用を希望する場合は必ず担当（小松・芝辻）までご相談ください。
- 一橋祭期間中（準備日を含む）は、企画場所以外の教室・場所の使用はできません。
- 教室数には限りがあるため、他団体との兼ね合いによりご希望に沿えない場合もあります。また、教室数は原則として 1 団体 1 教室としますが、ゼミ室については複数教室の使用が可能です。申し込みが多く教室数が不足した場合には、相部屋をお願いすることや、一日ごとに使用団体を入れ替える形をとる、規模の縮小をお願いする、最悪の場合優遇基準に従い参加をお断りするなどの場合もあります。
- 企画用の控室が必要な場合は参加申し込みフォームにその旨と使用用途を記入してください。控室が企画実施に不可欠であり、かつ部屋数に余裕がある場合に限り考慮します。部室などを所有している団体はそちらの使用をお願いします。
- 企画実施中に机・椅子の破損が見られた場合、保証金・参加金とは別に修理代をいただく場合があります。
- 企画実施に多くの電力を必要とする団体の皆さま（3000W 以上が目安）は、本館又は講義棟 307・308 教室を希望するようお願いします。

使用可能教室・スペース

施設	使用可能教室	備考
本館	<ul style="list-style-type: none"> 正面ホール 特別応接室 特別会議室 小会議室 21・31・36 教室以外の教室 	<ul style="list-style-type: none"> 24・26・28・34・38 教室は机・椅子固定教室ですので、机・椅子を動かすことはできません。 一橋祭開催期間中、本館 1 階の職員スペースの自動ドアが封鎖されることに伴い、21 教室は通路兼休憩所として使用します。 特別応接室、特別会議室、小会議室を使用する場合は、個別にご相談いたします。
講義棟	<ul style="list-style-type: none"> 104～108・談話スペース (A・B) 201～220 302～303・305～311 403・405～410 	<ul style="list-style-type: none"> 405・406 教室は机・椅子固定教室ですので机・椅子を動かすことができません。 207・208 教室はガラス張りのゼミ室です。
西プラザ	<ul style="list-style-type: none"> 1 階ホール 2 階ホール 	<p>西プラザを使用する場合も、通常の屋内企画と同様の企画時間で実施することができます。食堂・西パンショップ・西ショップは営業していません。</p>

優遇基準について

- 企画教室割り振りはおもに以下の 3 つの基準に照らし合わせ、総合的に企画ごとの優遇度を考慮したうえで行います。そのため、場合によってはご希望に沿えないこともありますので、あらかじめご了承ください。

1 学内団体であるか

一橋祭は『一橋生の発表の場』であるという観点から、**外部団体は学内団体に比べ評価が低くなる場合があります。学内団体の定義を「参加責任者が学部生・院生・教職員であること」とします。**部屋数が著しく不足した場合には外部団体の参加をお断りする場合があります。

2 企画に対する意気込み

おもに参加申し込みフォームの内容（企画詳細や企画のアピール項目など）から判断します。参加申し込みへの遅刻なども判断基準に含めます。

3 企画内容

企画が多くに来場者にとって魅力的なものかどうかを判断基準とします。教室内外の装飾の充実度なども考慮に入れます。

※「2 企画に対する意気込み」の項でも記したとおり、参加申し込みの遅刻は優遇基準でも考慮し

ますので、必ず 6 月 21 日(水)~7 月 7 日(金)23:59 の参加申し込み期間に参加団体向け WEB よりお申し込みください。

※やむをえず参加申し込み期間に間に合わない場合は事前に担当（小松・芝辻）までご連絡ください。事前の連絡なしに上記の日程より後に申し込まれた場合は、理由に関わらず優先度を下げます。

注意事項

政治・宗教活動について

大学当局との協議により、一橋祭では政治・宗教活動を行うことは禁止されています。そのため、企画内容を担当が十分に把握するために企画の詳細が決まったのちに使用する資料を事前に提示していただく場合があります。詳しくは「人権および多様性の保護、政治・宗教活動について」をご覧ください。

販売活動について

- 食品・作品などの販売を行う場合は、参加申し込みフォームにその旨を記入してください。販売活動を申請した場合には弊会の現金・現物援助制度は利用できません。カンパを希望する団体は「カンパ・募金活動について」をご覧ください。
- 食品を販売する場合は、取り扱う食品に関する情報を参加申し込みフォームにご入力ください。なお、販売するにあたって弊会の定める衛生基準を順守する必要がありますので、「衛生管理について」を必ずご確認ください。

電気量について

- 1 教室で使用できる電気量には限りがあります。参加申し込みの際には、**使用する全ての電気器具と、その電気使用量を正確に申請してください。申請されていない電気器具の使用を禁止**します。使用電力量が不明な場合は多めに見積もって申請してください。使用電力の大きな器具（ホットプレート・電子レンジ・冷蔵庫・ドライヤー・電気ポットなど）の使用を希望する場合は相談する場合があります。特に電気ポットの使用を希望する場合は、講義棟に設置する給湯室の利用をお願いする場合があります。
- 申請されていない電気器具を使用した場合、建物内フロア全体のブレーカーが落ち、他の参加団体・来場者にも多大な迷惑をかけることとなります。申請されていない電気器具を使用したことが発覚した際には、保証金没収等の措置を取ることがあります。ご協力をお願いします。

ガス器具の使用について

安全面の観点から、屋内教室におけるガス器具の使用はカセットコンロを含め禁止しています。なお講義棟に給湯室を設置する予定ですのでご利用ください。

教室備品について

- 机・椅子・教壇などの教室備品の運用については、基本的に参加申し込みフォームにて申請していただいた必要数をもとに、弊会から指示をします。教室備え付けの机・椅子・教壇を使用する場合も、その必要数を記入してください。なお、企画教室割り振りが発表された後に使用する机・椅子についてご相談する場合があります。
- 準備日・当日等での変更は対応できない場合があるので正確に記入してください。また、企画の性質上、特定の種類の机・椅子を希望される場合は、用途も併せて参加申し込みフォームに記入してください。可能な限り対応します。

※詳しくは参加団体向け WEB 上の「主要備品説明表」をご覧ください。

(https://ikkyosai.com/participate/54/img/data/fixture_lineup_54th.pdf)

※机・椅子・教壇以外の備品の貸し出しを希望される場合も、参加申し込みフォーム内より備品借用申請をお願いします。

準備・片付けについて

- 企画の準備は、休講日となっている一橋祭前日 11 月 23 日(木)の準備日に行ってください。準備日に準備が終わらなかった場合は、初日の開催時間前（8:30～10:00）に残りの準備を行っていただきます。机・椅子の移動については準備日に行っていただきます。準備・片付けの時間を短縮するため、机・椅子の移動は最小限にとどめるようお願いします。使用しない場合でも教室に備え付けの備品（テレビ等を含む）を教室外に移動させることは控えてください。準備が終了し次第、電気の使用を申請した一部団体の方に、電気器具を同時に使用することで配電が正しく行われているかを調べる「最大電力量チェック」をお願いします。なお、備品貸し出しや一括購入品の引き渡しも準備日に行いますので、準備日も必ず準備にお越しくください。
- 最終日の翌日 11 月 27 日(月)は授業日となっています。そのため片付けは一橋祭最終日の 11 月 26 日(日)16:00～19:00 の間に必ず終わらせていただくようお願いします。教室内の装飾が大規模であるなど片付けが間に合わないことが懸念される場合は、最終日の企画終了時間を早めに設定するようお願いします。なお、備品の返却についても一橋祭最終日に行います。

その他

参照ページ

こちらのページ (<https://ikkyosai.com/participate/54/guidance/indoor>) から以下の資料も合わせてご参照ください。

- 備品貸し出し制度について
- 衛生管理（販売品目）について
- 一括購入制度について

- 現金・現物援助制度について
- 立て看板について
- 広報用原稿・画像の提出について

今後の予定

	日時	イベント	備考
6月 7月	6月21日(水) ～7月7日(金)	参加申し込み受け付け期間	※参加団体向け WEB 上にて
	6月27日(火) 6月30日(金) 7月3日(月) 7月7日(金)	参加相談会	※希望団体のみ <場所> 全日程 36 教室
	7月31日(月)	広報用原稿・画像提出〆切 広報用看板申請フォーム〆切	<提出> <ul style="list-style-type: none"> • 広報用原稿・画像 • 広報用看板申請フォーム
	9月20日(水)	第1回参加責任者説明会 現金・現物援助申請〆切	<提出> <ul style="list-style-type: none"> • 保証金 (5,000 円) • 参加金 (4,000 円) • 衛生管理物品費 (500 円・該当団体のみ) • ごみ処理費 (該当団体のみ) • 誓約書 (説明会時に配布) • 現金・現物援助申請 • 衛生管理変更調査用紙 (該当団体のみ) • 一括購入内容確認用紙 (該当団体のみ) • 企画変更調査用紙 (該当団体のみ)
10月	10月18日(水)	第2回参加責任者説明会 車両入構申請〆切	<提出> <ul style="list-style-type: none"> • 車両入構申請 • ビラ・アンケート
11月	11月23日(木)	一橋祭準備日	
	11月24日(金) ～11月26日(日)	一橋祭当日	
	11月26日(日)	一橋祭最終日	

	11 月 27 日(月)	一橋祭翌日 (授業日)	
1 月	2024 年 1 月以降	保証金返却	

屋内企画窓口

小松光太郎 (こまつ・こうたろう)

芝辻光優 (しばつじ・みゆう)

E-mail : iks54th.indoor@gmail.com